

「験震時報」投稿上の注意事項

- (1) 報文は原稿用紙に横がきではっきりと書き、当用漢字新かなづかいを用いる。句読点、は1字分あけ、数字はアラビア数字とする。記号 $a$ と $\alpha$ と $d$ 、 $C$ と $c$ 、 $e$ と $l$ と $\rho$ 、 $0$ と $O$ と $\sigma$ 、 $r$ と $\gamma$ 、 $S$ と $s$ 、 $W$ と $w$ 、 $Z$ と $z$ と $2$ 、などはまぎらわしいから特にはっきり書く。
- (2) 論文の長さは当分のあいだ付図を含めて刷り上がり8ページ以内、ただし、付図は刷り上がり合計3ページ以内とする。
- (3) 報文が論文の場合、その初めに欧文の題目および内容要約をつけ、図、写真および表の説明は欧文とする。報文が報告の場合は欧文の題目をつける。
- (4) 付図は濃いすみで、ていねいに描き、むだな余白のないようにする。図中の文字は縮めても、小さくなりすぎないように大きめに書く。注や説明はわく外に活字に組めるようにする。
- (5) 写真は鮮明なもので、変色やよごれのないものにかぎる。
- (6) 欧文題目、内容要約および原稿中の欧文は活字体でわかりやすくかく、欧文題目、内容要約は、できればタイプライターで打つ。

昭和45年1月31日印刷

昭和45年2月5日発行

編集兼 気 象 庁  
発行人

東京都千代田区大手町一ノ七

印刷者 花 崎 実

東京都中央区月島4丁目6-3号

印刷所 大東印刷工芸株式会社

東京都中央区月島4丁目6-3号